

AI & MAI

～淫魔界の神々～



R-18

〔はじめに…〕

※ 天界編もいよいよ折り返し地点まで到着しました。今回は本編始め、他の章と比べるとずいぶん長いエピソードになりましたね。意図的かな…と受け止めておきますね。やはり、今回の「天界編」は、これこそ「淫魔」という巨悪との闘い、ということもあり、本編に比べたものにならな、くさいの情報量になるだろう。この覚悟は最初から持っていました。

えええこの「天界編」が実現したのは、一と二にも、ご支持を頂いているファンの皆様のおかげ、と書くことがありますね。なにしろ、「重衣&麻衣」本編立ち上げの際には、完全に手探りの状態心、描きたい気持ちばかりで、OAAVという特殊なジャンルであることに加え、十数年前に終了しているコンテツ(当時)、果たして、描いた所心、手を取って下さるファンの方はいら、(いなかどうか…と書く所が大変に不安心した。存心、当然、ジャンルを大きく描く、というリスクは取るに出来ず、当初考えたのは、鬼獣淫界の生き残りか、姉妹を生贖いに淫界を復活させようという目論み…と書く、このくさいの規模の話で行こうと考えていましたね。

(この時の設定は、ぶと引き継がれています。)

ただ、このくさいのレベルの話心あれば、同人心で描く必要もあつた心であろうと。そんな心で袋小路に入っています。…神夜と四天王が誕生するまでには、ずいぶん時間が経、ていますね(…) ストーリーも原作の心の後を描く、と書く。今考える、と心も大胆な心(心かたか…思っていますね。

ええ、本編を描く心にならな心ですが、やはり、描く心いろいろと、「淫魔の神」と心巨大な存在心、ええと立ち向かう姉妹の姿と見た…と書く想、心、自分の中でどんどん膨ら心、して…後々、「天界編」心繋がる布石を所々に入れている心ですが、今、こう心ええ、現実心な、心いる、と書くのは、本当に幸せ心心ですね。

天津姉妹と淫魔の神々との闘いは、いよいよ天界心舞台心移します。心きましたら、最後心見届け心頂ければ、喜、心ず。

Ai・Mai



憎しみから淫魔へと身を墮すとて

天神人、神夜の野望は

天津の姉妹によつて研かれた

それから半年が経ち、

天津五衣の天神子守衆、宗主

継承の儀が行われようとしていた

だが、この時……

強大なる闇の力がうへに顔を突き出すと

しるはることを、なして、

更なる大きな運命の渦に巻き込まれようとして

しるはることを、姉妹はまだ知る由もなかった

この運命を……なして、

天津家の悲しき因果を断ち切ることに

出来るのか……我々はただ、祈るしかない

五衣と麻衣に幸あれ……

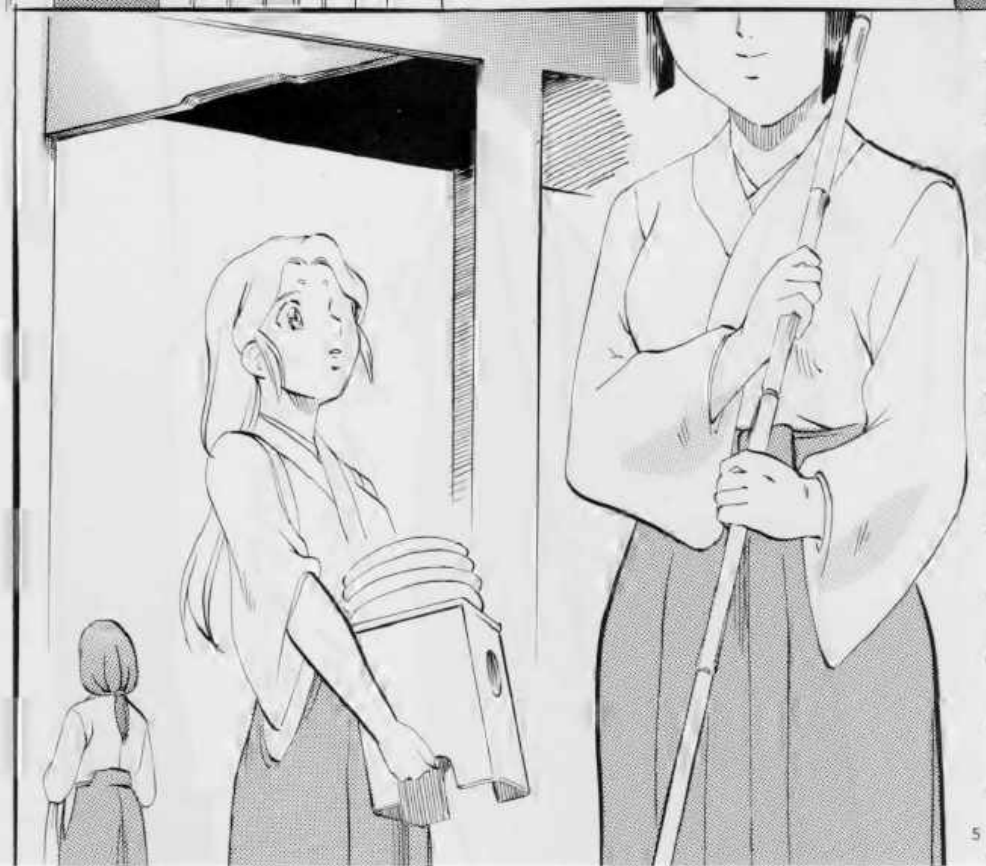
島根県 出雲

ここには年に一度・神無日(十月)
に八百斤(やおよみず)の神々に
佳木を奉るとさうさうい位
又がある。

天神子守衆の総本山を
この地の奥深くに存在
する。



のうのう…
お前達





鬼鷹さま...

その先何れ
手依うこは
ないか...?



ヤジャ



...手、た...

...と...修業の統を
ごさるを、若



...誠にかたじけない...
拙者か目を離したまへに

ヤジャ

その先何れの手依う
をするのじ...



お姉ちゃん!!

祭事の準備をこなそうよ

「神降ろしの儀」年に一度、
天神様をお迎えする
儀式。

これに済めば、晴れん
お姉ちゃんに、宗家を
受け継ぐのわ







快むなり!! 本堂を
守るの地!! !!

天
女
の
地
!!

これはい...



見つけたぞ!!
天津の姉妹よ

天

淫魔皇帝 月詠^{つきよみ}様の
命により、貴様ら天神の巫女達を
掃へに参った。

月詠……神夜の遺……
貴様……やはり……



麻衣…
行くう…!!

…うん…!!

…今度こそ…
淫魔共…

…
決着を付ける
…!!

天神招来
…!!



邪悪な淫魔と共...

神夜と共に冥府へと
還る作...!!

うげめ!!

あの様な小者こ
同じ扱へては行...



破魔の朱衣...
初見な...!!

...初見な...!!

神夜を圧倒したぞ！
...初見な...!!





これこれ... せ... 何... かな...

遅いな者よ...
お覚悟...

は... 何... 何... 何... 何...

ガッ...

ガッ...

ガッ...



…なんや…この程度のワレ…
みずから直接…手を下さむ光
景…なあ…

…

ワレ

ワレ



この子達の遊ば相手は
お似合ひやわ

…二人行…

怪しげな街…

ワレ

ワレ

ワレ







「何れも良し眺めた
天津の姉妹よ」



「巫女共の前心
居ぬの限りを身えんやう」





まさけ...肉^{ニク}体^{タイ}の
陽々まじ

おね

おね

おね

おね



じょりせ...わぶり回せれん...
感じおねえよ...んふふ

おね

おね

おね

おね

おね



あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ



あゝあゝ

あゝあゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

肉体に熱の介、えきた所心
…本番時の乳外らぬん



あゝあゝ



あゝあゝ

あゝあゝ





寄生蟲... 女の体液を
餌に才力代わりに: 肉体系を
返す回へ...



打を浮らにする為粘液を
搾り付けいへ...



は...



ええ、おの秘割に潜る
えのやの衆をさする人々
...

あゝお腹!
あゝお胸!

あゝお尻!

あゝお尻!
あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!

あゝお尻!



さあ...来るん...!!
名付けん...

おまらよう見んが...
さうおま...えええんに見えろ
よ...ふふ...

けあ...

らめ
あめ...

けあ
けあ
けあ

けあ...

けああ...



にやた、いふれ
女体時雨

巫衣お姉様...
麻衣お姉様!!



……ふふ……

……ふふふ……

……聞こえなむ……

……よう聞こえなむ……

天神の来高共の……

……苦くお聞えなむ……

……実に良い気分じゃ……

祝福の場であるはずの
社は一教……

魔物達の
跋扈が力淫ら地獄へと
変わった。







光の汗
毛の油

汗
汗

あ
ん

ん

...ふふ...ええな...
ほんま、ええ声で鳴るよわ

えーと...楽しんでません
もらうぜ...

い
わ

い
わ



あーあ...

この奥の奥まで...
ええ思いたした方よ...

ああ

あーあ...

あーあ

あーあ



麻衣: 負けろ行: 乳を
ハカリ持ちたてー!!

ハハハハハハ
ハハハハハハ

妹の心配は: 見上げた
精神はたけ

…お前達の支配者に
任えておけ：私達は絶対に
お前に屈し、たり付くわ…
…!!

男は何…!!
女は様らなで

ふわ…

おのおおに
解れるにこそ
叶わぬわ

えんがことより：自分の
末路を心配してはどうか

う…

くう

くう

くう

先程の強音のため
肉体中に刺さる身のように
敏感になつておろす

ん

ん



…じんたんに責められ…
…絶対にはねはしらない…

…この強気…

…せこき心持の外…
…おれは断心証…

あうあう

…



本町の地獄付
これから始まる！名神の
姉妹よ

あ

あ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ
あはれ

あはれ
あはれ

…今夜何より…
お二人を救い出さなくては…

左様に出来方の付…
この美影いかに手ぞん…

おれら…
お話し下さい…

美影の約束を
破りませぬ！！





ほお、夫世の未信也
手は勝つて、老人也



これは、思わぬ
振り出しのものだ

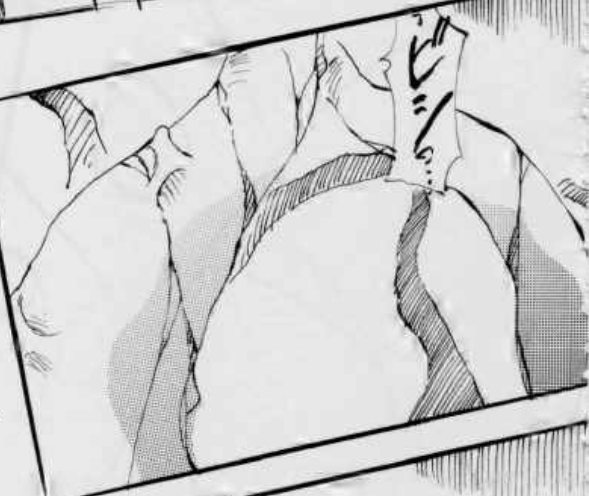


「おめ、美奈さん、
関王守、あなたを心」



えれけ：美影の
賞格は生人だ

一瞬の差跡は、
……



美影



...美影さん!!

...んふ、危ない所だ、た♡



どうやら、い、ハイミンナ
来たみたいわ。

心休した心は、
止む、げと思へ、油断
したわ

おれは、お前さん
の、お前さん

あ

：たは、この傷の代償は
私、んをらわんて、このまき
引を創衣いんがあらわ

あう、う

おれは、お前さん





まあ待て... 夜叉姫よ... 毎来
尻をこぶらに向けよ

あーよ

ああ

アッ

こやつのせいで心臓を吐れを
からけ... 姉妹の伏わりは
楽しませんをらおう

あ

ひん

オッ

まずけ尻の前を
きりぬけよう

様を尊い、けれど先われ
んけのきらん、えの前
に...

おん

おん
おん
おん

お、お尻...
ひやああ...



はあはあ

いっつゝ入れれば腹に
加えけるのハ誠しんやあうを
いふはは...

あ

...かなはび...これけ良い
見世物やわえ

あ

いっつゝ入れれば



亜衣と麻衣は漸覚する...
彼と逢はてしなく家後を同然の
存在に身めを看けること...



自身の身に斬うなるより
はるかに柔いこと存の如



...後け...お願...
...ます...お姉様達





「奴め……
二二季心造、几果在ホ……!!
まあ良心……今度二五……」

引導を渡ハス
ヤア……!!







ぬう...



奴等が...



何と遊ん心は為...
お前途...!!



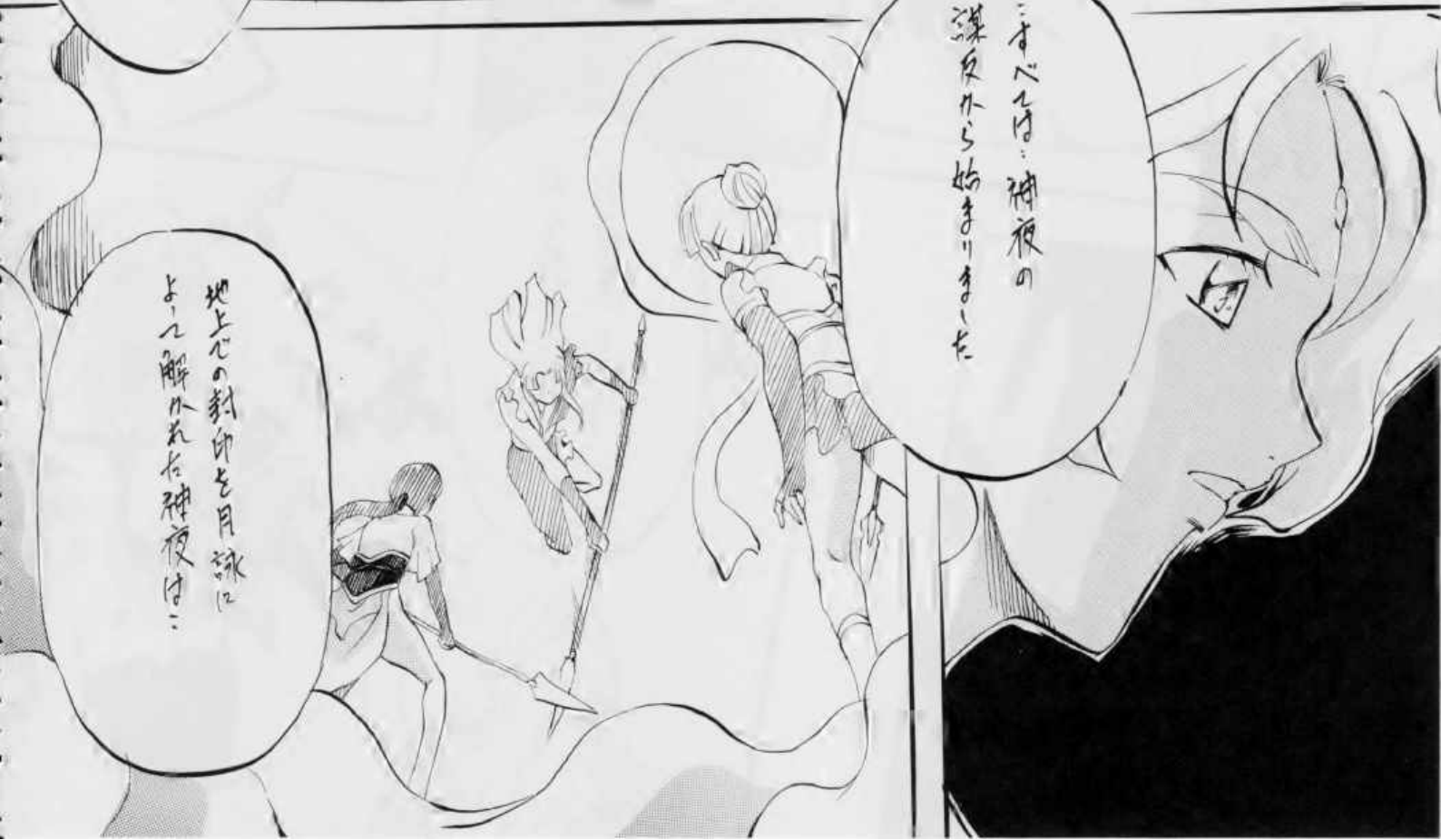


天界にある
月夜から来た

天界...?
お空の上の...?

「おめ
鵲」
ご申します

天神様に任まう園



三才は...神夜の
謀反から始まりました

地上の封印を月詠に
よって解かれ、神夜は...



元の強火分力を得たことを
引を控えた:

天界門「アマノイト」を破壊し、
月詠を解放したのです



えれい... 神夜は、
ええけあやた達と同じ...

... 謎、た月詠は、刻々
置かずして我等の国を
閉塞へと変えようとした...

どうか月詠を止めな
下さい

私達は今もうこれより
あなたの前に行かなくては
……

月詠を打ち倒すことは
出来たけれど、先程の血を糧に
あなたを食いついていきます

世界で唯一のまねた
身詠の種をあなたに
……

これからは何処へ行くとも
決まらぬ場所を彷徨うことに
なさい





待て...

いけません...早く
お清めをしなけれ...!!



...最期に...

あの人...死ぬ...
た...

あの方々に会えん...
よれ、花...

た、た、た、た
関うのモリキ、こ、こ

我等
淫魔七支天、を
相手、に、！！





色欲
夜叉姬

強欲
淫隋之羅

怠惰
弁天

傲慢
羅刹

憤怒
凄王

おとすべし、姉妹の
居場所を教えないでよ！
と夫の旨、地獄を見ることに
なるを

お父の周りに付
結果を張つておいた。
貴様も、淫魔に付！

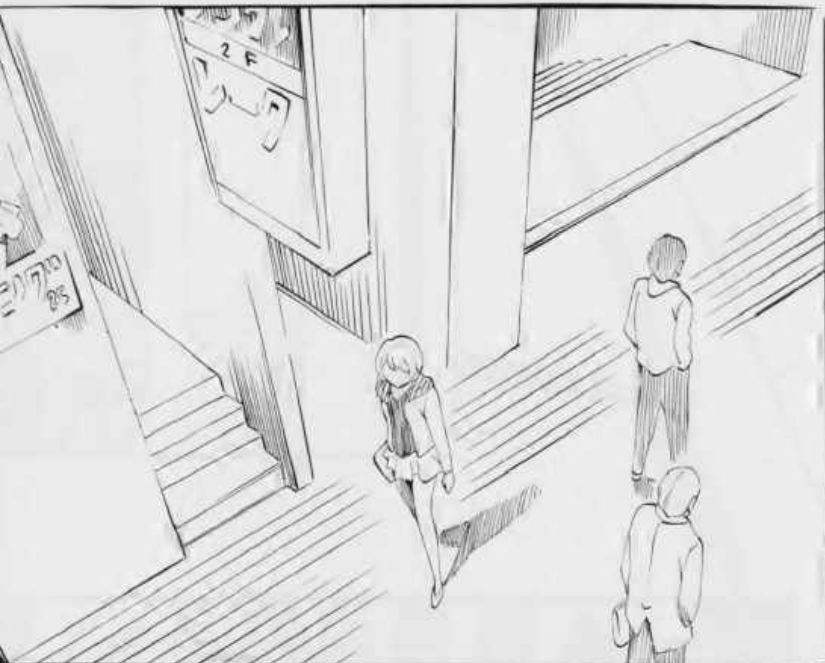
スズキオ？

もう見付け出すことは
出来ぬ。諦めよ、我と共に
ここへ来よ。！！



時に平和な空間は
いと簡単に崩れるもの...

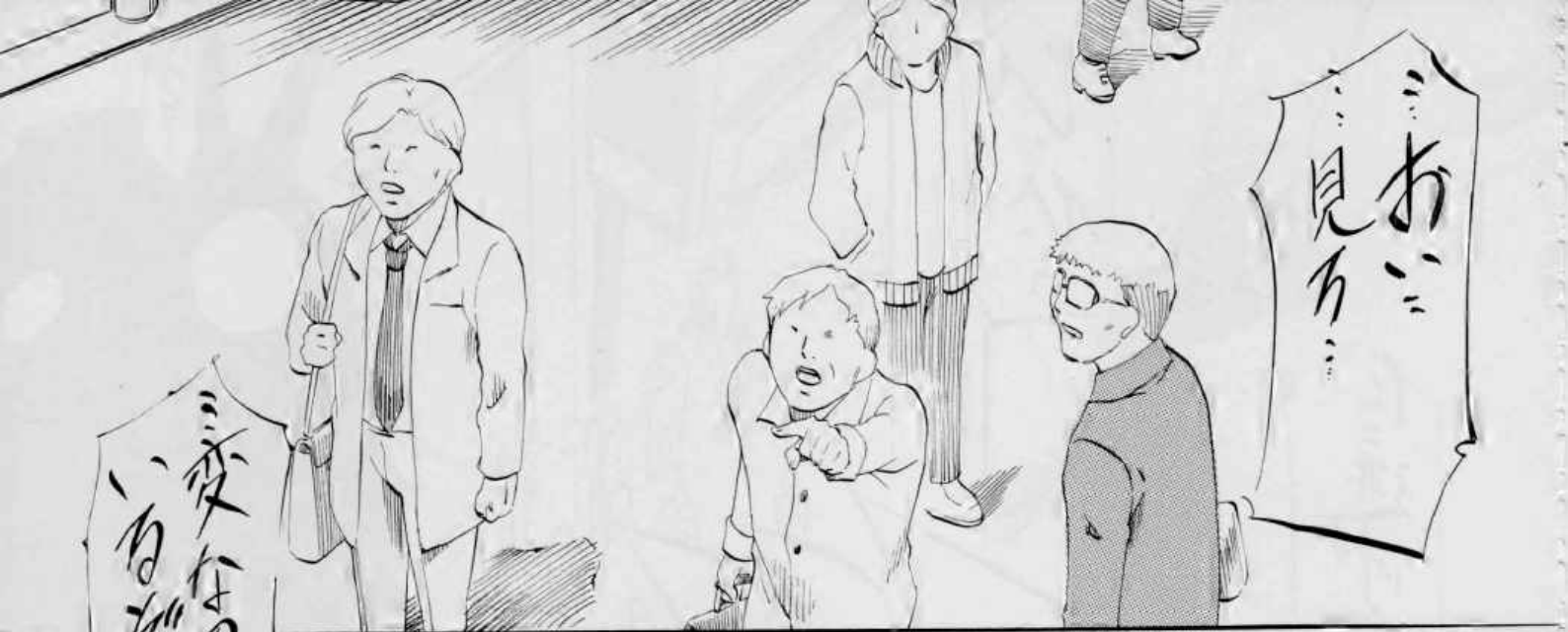
光を閉じ
隣り合わせに存在する



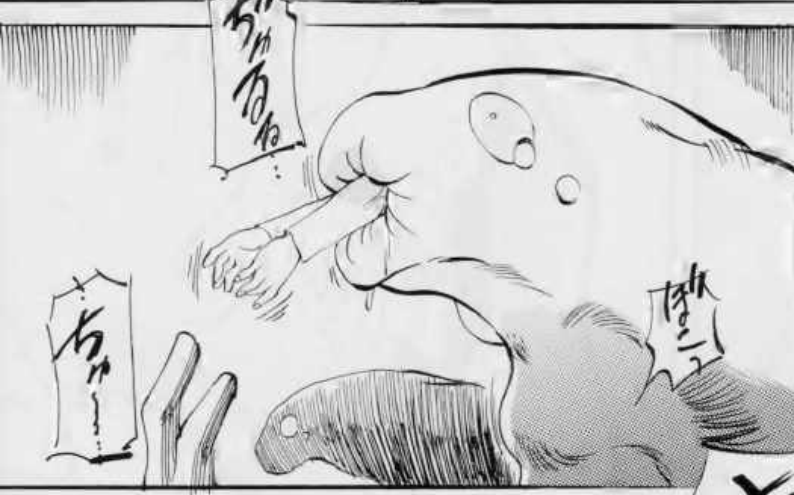
じゃあまた明日
...!!







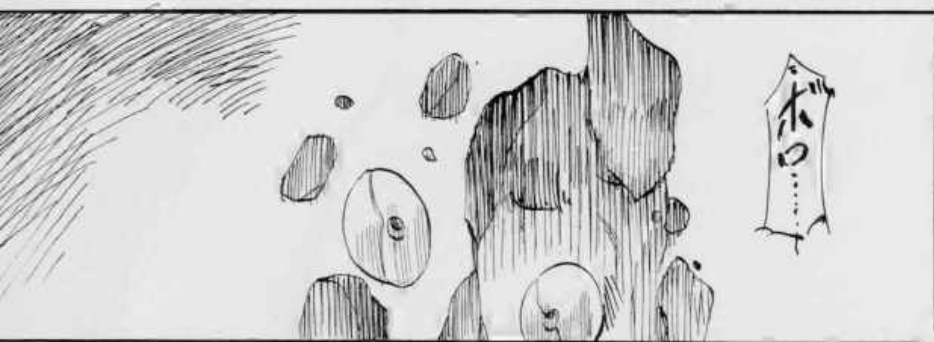
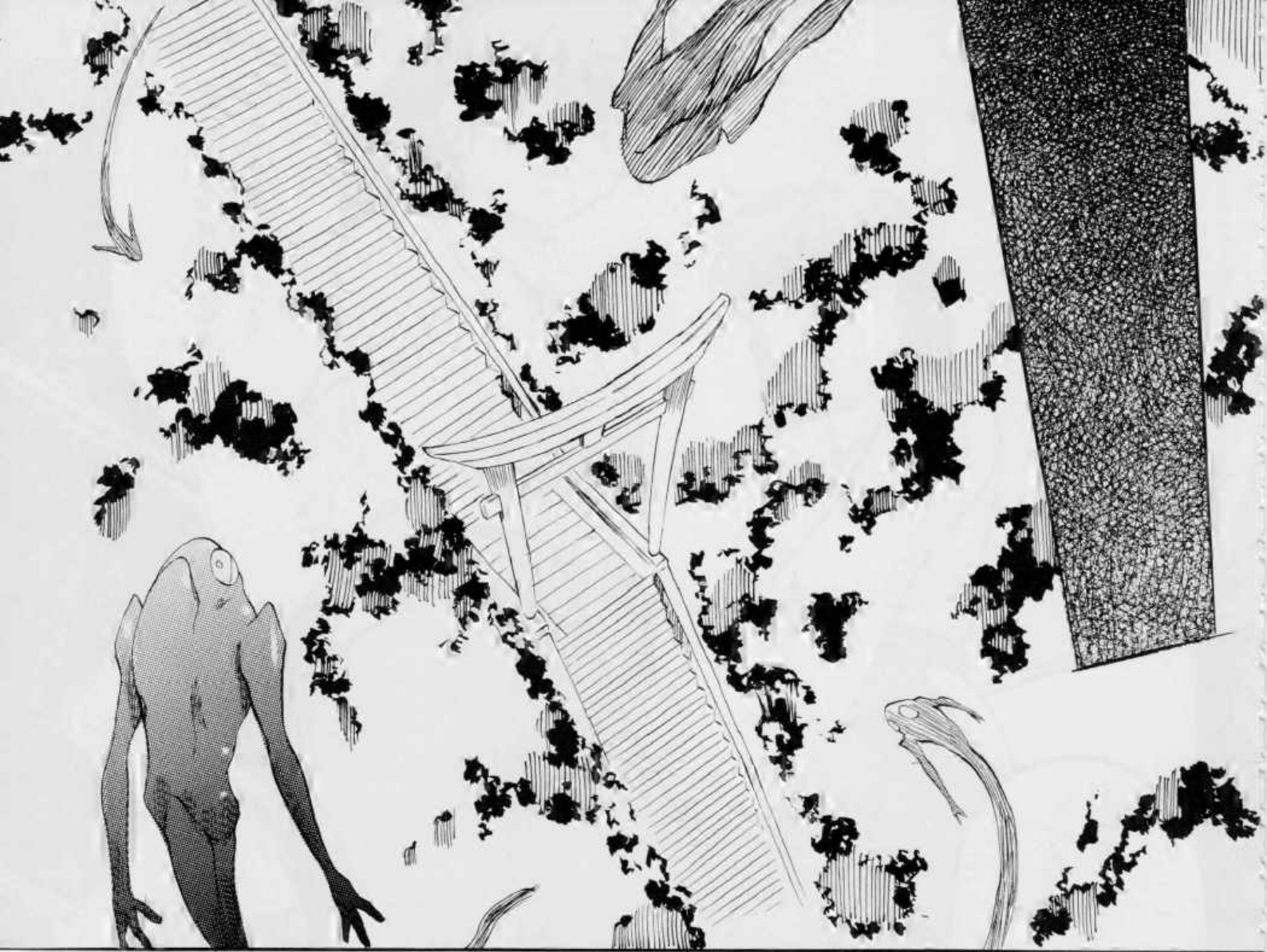






人の世から憎しみや
悪意は消えな限り
途絶えな二行ないのた。

聞け人の世から
生まれ出る。それは





外に三良様お程の
淫気心集ま〜んわ

いかに何処を
あの…



三良美影にお任せ
下さい

外に出る様子を見ん
参ります



「今、助けを呼ぶのは美影さん
いそいで！」

「おめ：こんな危険な場所にあるから
分かんない……!!」

「美影さん……!!」



「こんな時だ……」

「参ります……!!」

「何も出来ない
なん……!!」

△△





淫魔守天門

天界之淫魔界を守護する
巨大な門戸である。





…鬼ヶ谷様よ…
天女座のヤセモ



お前におけけ目と
おけけ目、おけけ目

…
神夜の好子の妹

…おけけ…おけけ…
始末おれけいにおけけ…
私の役目けもう終わったの
おけけ

…おけけ…
鶺鴒様よ…

おけけ…おけけにおけけ…
鬼ヶ谷様…

お前のお乳だけ

おの娘にだけお乳を
もらおう

これから他の夫と同様に
調教を施し一僕を有る母
月詠に献上する

我家は同胞を
一人失った



こころは... 我々淫地に
よる責めは...

人間のものを打て比較にも
行らぬ刺激と感音んか... 全身を
覆へんく...

あ

ん

ふ

あ

あ

あ

あ

は

は



ああは

ああは

ああは

ああは

なう
い

ああは

ああは

ああは

ああは

...いー花景知...
秘部を何を回され...
往を果え方だ...



あひ

あひ...あひ...?

ららめえ
はああ

なに...!!

こころなる前に
あえりへをたごな...お前の
逸林は...母を残酷な結末を
招くこころなるたろう



威勢の良、娘は
大好を心すよ



左の命・責めはに
あかまごうもの心す



いい心すねえ
!!!



ほら

ハッカリ歩け



...やあ...
おあ...
おあ...

おん...
おん...
おん...



いずまぬ
お前達様ニトモ運れん来力
の蛇多りに運いんや



淫魔七支天
金剛

淫魔七支天
銀龍

ほんの奴ヤ人けり
腹ちうんしき、在

淫魔神皇
月詠

…よん来たのう？…

天津垂衣…左いん
天津麻衣よ…！！
…



…心、船…

…何んことを



…これはオレんお前達が
船に乗って…

…聞くんはよ…天津の姉妹よ…
…この声はお前達に…
聞くんおらぬ…



…おの結界に、我が手だけ
入ること出来ぬ心の…

…先に教へんおのグミを
利用した…と云う理ゆい



三
四
は
清
人
を
也
有
...
二
の
香
を
餌
に
ん
を
良
い
に
...

を
し
も
、
脚
け
た
い
と
思
に
う
の
な
ら
...
二
れ
れ
ら
を
香
の
さ
ま
う
に
こ
に

従
へ
も
ら
あ
っ
...
い
た
い
の
依
頼
け
研
究
め
...
良
い
行
...

ガ
キ
ッ



んふふ：存ね存ね
やりませぬわえ：この御をに

私世やあふ
ないんた...

へん来らぬろこけ...
たにしたものかす



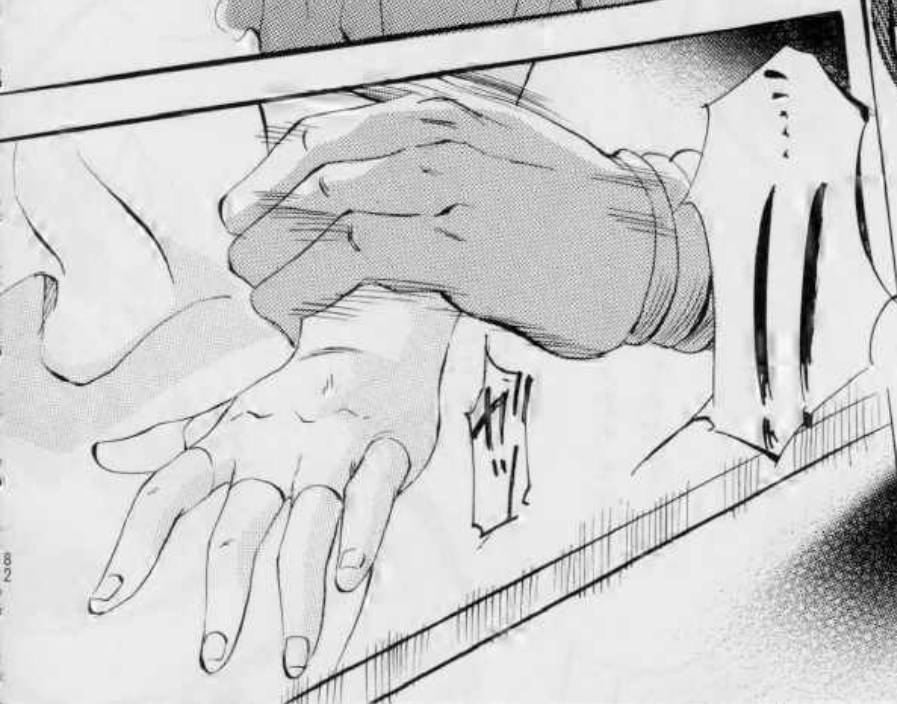
どう、お柳様達に
会い思いは……

……
……
……



「残念……私の因体は
特殊……ね……」

……
……
……





こころえ、世形也

と云ふ、疑の時間、始まり
心す... 楽しむ心なぞ...

自在に愛えらるるの
心すよ

じやある... ..

ひんがし

ひんがし

.....





ミヅクジヤ…
大勢の甲斐の前セ：



オベレを晒しんいる
気分は…



天津魚衣

左の妹の麻衣よ

三民衆よ：よし見よやん
おこれ：この娘は時：五若ら
淫魔の遠縁心灯：

恥部を見られるにこそ
最上の悦びといふお方のヒメ：

「あつて前に
来んぬれ……」

我れ身らの粗相の
悦心に：今外ら 左方お身に……

最高に淫らな悦びを
見せしんぞよう……

真・白牡丹

おけえ……



「何だ、おれが...
見せやれやうな...」

「盗らばどうなるか...
分かんないよう...」

「ん...」

「お...お...
お...お...」

「ん...」

「本当に...
...」





あんなに
盛りのついた

あんなに

あんなに

あんなに

あんなに
格好
!!

あんなに
格好

あんなに

あんなに

あんなに

あんなに





おお
おお

三人は...人の前に...ごまか
さなく...

見物
見物

ごまかしては捕らん...愛才方こそが
出来方の松あうれ...



おあなごは
たのめ...

キ

ふり



...
 つか
 本丸
 っ

つか
 本丸
 っ
 っ
 っ
 っ
 っ

あ
 う
 ...



おれんじ

こんな大勢の前で
... 丸の... 私...

おれんじ

弱者を...
おれんじ、おれんじ...

麻衣!!

おれんじに
来た...

おれんじ!!

おれんじ



お体う...

後者の見こみ方前々
と姉前を才力の付...

と七乳様と心良林方
... 何何何... !!

おあ



これしと心裏んがこけ
痛けな……

またまた見世物付
終わらぬな……

はあ……

う……

んあ……

んあ



おんれ...
おんれ...
おんれ...

あ
おんれ...

おんれ

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...

あ
おんれ...



あ

おん

せんぱう

せんぱう

はあは

あ

せんぱう

はあは



ああ

ああああ

女学生はだ
ああ

ああ?



…は待…いた…
毛、毛を上げよ…

護力入る者の目の前へ
恥態を晒し…



往き果てた為を左見せの付
如る此良...!!



ミジウだ、長井の……
目下達の土産は……

……？
……？



番は満足じゃ……
もう、このグミ茶に
用はないぜの……

お前達……喰らうても
良……





余解は
終わりに...

嫌な...
!!

又めり...

つかつか



…来りたよ…

矢津の姉妹よ…
地獄の果んにな…

お姉ちゃん

麻衣…

亜衣&麻衣~天界編~設定集

ワズメ
[鷓鴣雀]



※今回のシリーズのテーマに
おいて、まず「亜衣&麻衣」
の作品世界において、これを
重要なキモのあると言えませぬ。
な的心、慎重に考えし知り
作りをした。
正真正銘天界の女神心。
一人七七文字を相手に立ち回ら
ずしての力の持ち主です。

※合作の「カラー」を決定しける。こ
う点において大事なキモな心。
生れの苦痛は美影と同じくらいにあり
ましたね。神夜同様、銀髪心。
この決めました心、姉妹は
別の意味心「モミアゲ」の部分に特徴を
持たせたい、な心です。
羽織の部分に、任侠心お親分心
見栄と切り際、肩を出す、あの感じを
再現した、な心です。





〔地津美影〕

※ 本編より、もう少し姉妹の羽衣に
 冴える形をリライトしてみました。
 特徴的なのはやはり頭のリボンですね。
 おさげもあるのせいで、いかに...とも思
 いましたか。姉妹との差別化の為に
 、、、アサセントにない、いろいろ思
 います。

※ 本編終了時に別れを着ることにして
 下ドアクト...というのを考えましたが、自身も
 愛着が深いので、続投...という形に
 しました。

美影



(月詠)



(月詠)

※このシリーズの“闇”を象徴する
キョウマの心。何回かの時間を
かけた。何回も描き直したお。
天界編の構想と共にデザインを
始めました。ギリギリまで決まり
ませんでした。



(月詠)

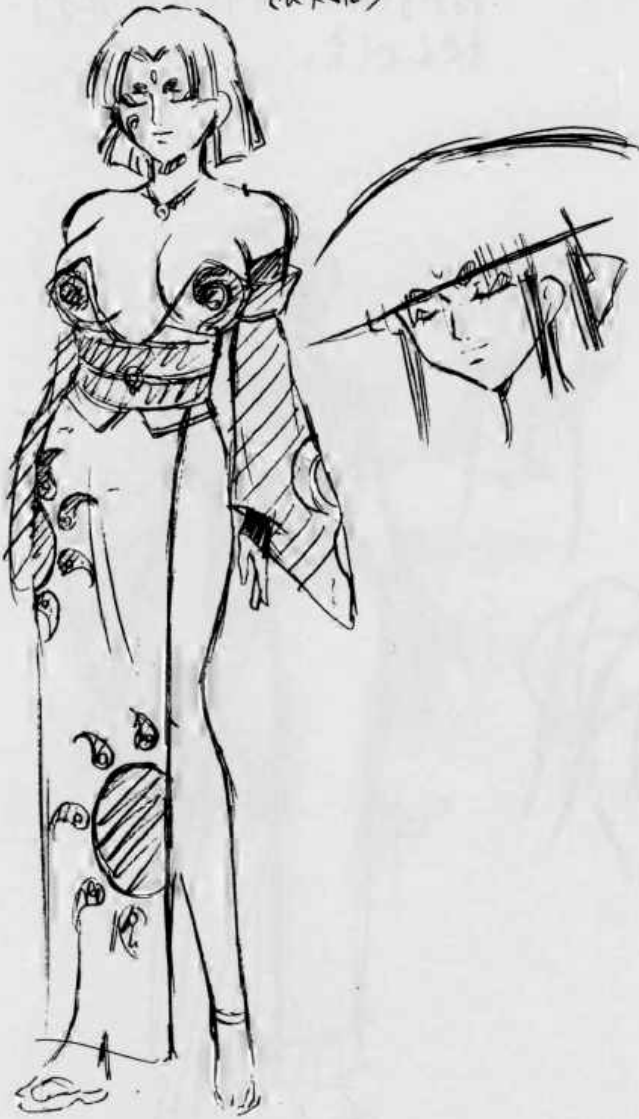


※ベースは神夜と同じ銀髪と黒地の
眼。また大妖怪の“九尾の狐”も
イメージしています。

〔淫魔七支夫〕

※闇の支配者「月詠」に仕える七人の使徒。それぞれが強大な「淫気」を操り、
おり、現在の姉妹の中心は破ることに出来ません。本編の「四支夫」は、また平深利の
状態だとの心。これと、目黒、活躍をさせることに出来ませんでした。今回の七支夫
はもう少し「キャラクター」のようなものを出したい、という方向で組み立てられました。

〔夜叉姫〕



〔夜叉姫〕

※植物に新たな生命を宿し、自在に
操る能力を持つ、います。
「闇西舟」はキャラクターの環として
設定しました。「神」から人々言葉を使
うから、これを考へました。
意外にいくつあるか、と思、います。

〔旧設定〕

※以前の通販特典をお持ちの方は
お気づきでしょうか。時間が経、
ずにより変更されました。よ



(原形)



〔羅刹〕

※ 夜叉姫と共に突陣を切り
キヤウエして、こに外く派手にして。
読者の為にインパクトを与えることが
大事心した。

褐色の肌や隈取りなど、色々な
記号を入れておいた。

〔漢〕



〔旧設定〕

〔旧設定〕





(弁 天)

※ 読み切りの際に登場した七文字の一人。心
 “茶”を使い、相手を拘束（刺探、たりします。
 外見通り、幼い性格な心です。
 忘れぬの戦、忍ぶのよきものも見せられ
 ていますね。

↳ 前回の読み切りの際の設定です。
 似たような髪型など、細い所に変更
 しています。

↳ 初期のものですね。他の七文字キャラと
 比べ、お別れ変化はなっていますね。



(少女)



〔淫奴羅〕

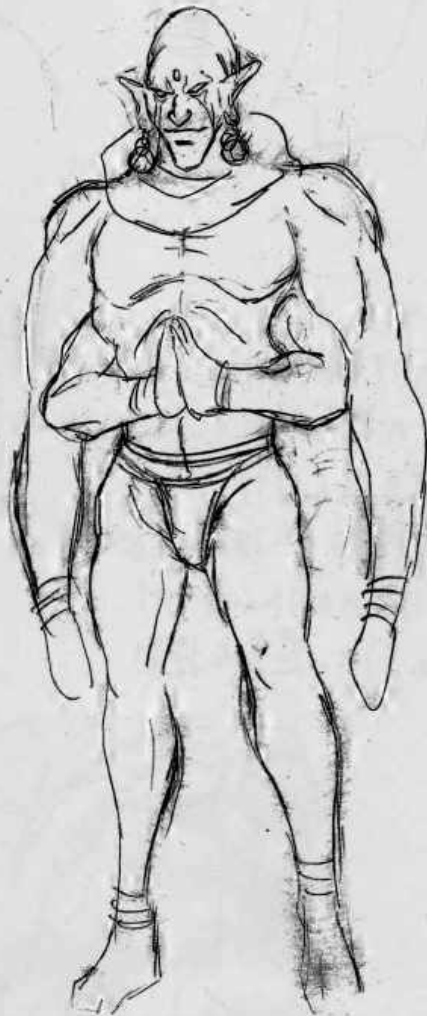
※「対美影用」に、エ.元久あホ
イサ"インモ一ツボツにして、新作に
揃え起こした。

※体をワウのよに溶かし
自在に産えらるの心. イサ"エ
フナ"エに出来し(お)の心す。



〔旧設定〕

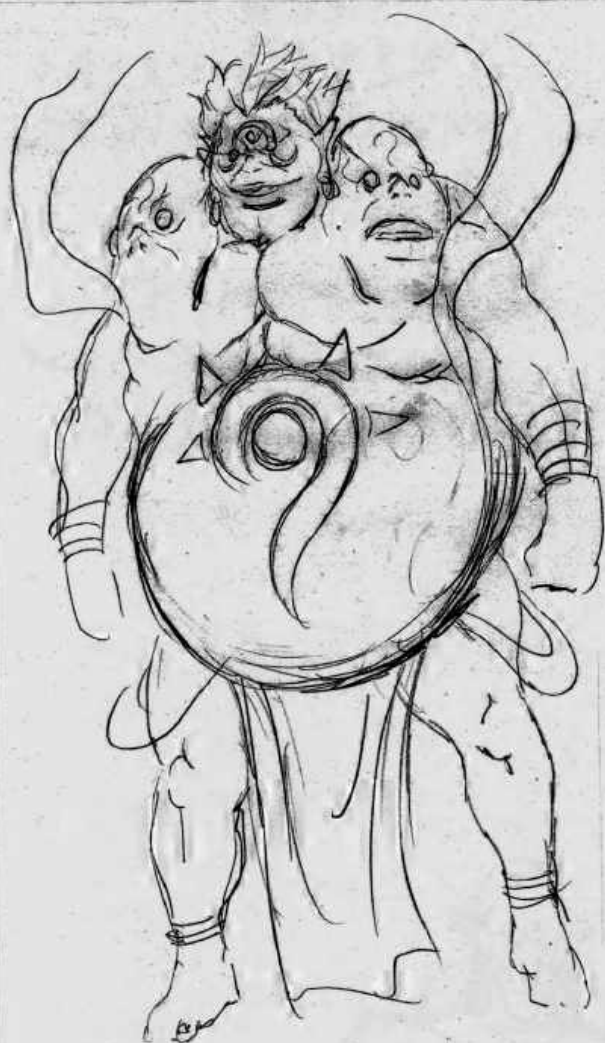
※全体的なラインは変わ、心. 大人に。
当初はピッコウのよう。もう少し若くし
精悍な感じをデザインした。



(金剛、銀龍)

* ボクが真ん中にいて、両脇を
 打たれ固める。と言う構図に
 適に力だろ?と思、い、それを
 ストートに再現しておきた。

コンセプトは、とにかく
 “得体の知れない”感じの表現
 ですね。二人の心浮れん心いぶら
 れり、恐いだろうという... 視覚的
 な恐怖をいませ、方の心。
 動かし、このおれ考えさせん。



イメージ“ベルセルク”のラストの、あの
 “絶望的恐怖”の描き方がすごく
 頭に残、い、自分も何人なりとぞ、
 おた、い、思、いませねえ。(無理心作か)
 とおれに、三人は左の場にいるわけ
 ですね。ホッパレのよ。思念を投影
 している感じですね





大才
[濠王]

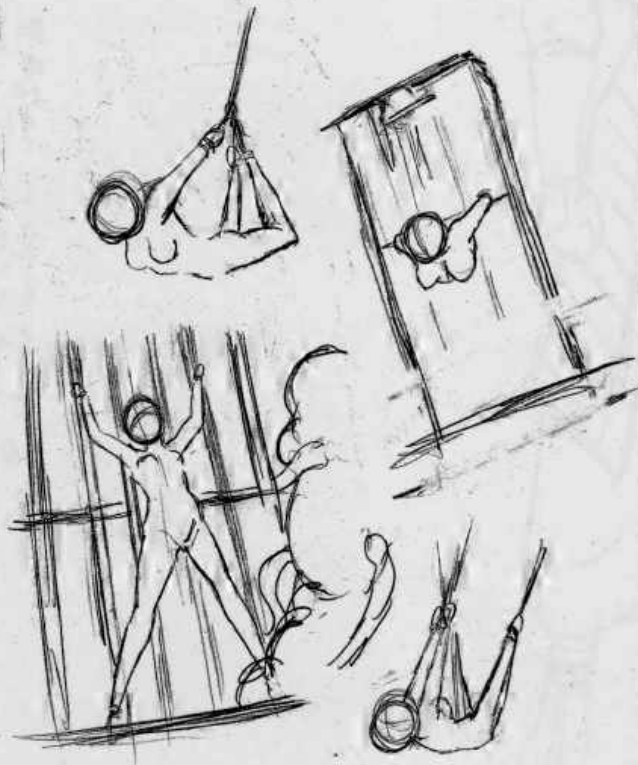
※七支天側の中心に在る
キヤウセツお。"月詠"に
付き従う七人の淫魔。之
言う設定存の心。七支天の
中に"長"のような存在は
作らないうもせしむたに。
揃った時。真ん中にあるキヤウ
加立。いながらいいて
思ったの心。新たに起し
ました。

こ言う中間管理職的な
立ち場のキヤウけ。ヨホくし
もいけな。威厳もあり
すぎんもいけな。難い
キヤウお。

今後、鵜雀之けはいろいろ
ある(予定)キヤウお。

※彼等の腹やキヤウの意匠と見~頂けおけ"介らる"思ひキヤウお。元け鵜雀達之
"同じ存在"心ある。こ言うこキヤウお。七の支天の名に示す通り。神夜同様。"闇に
墮ちた"者達存の心。 (仏教こ言う六道のちん良か、たキヤウお。天人たこ収まりか
悪いの心。七の支天にしました。)

NEXT... 舞台は、いよいよ天界へ...



Coming soon...

[発行]

[発行日]

[著]

(奥付)

太陽出版株式会社

28年 3月19日

神無月八日(武装力神)

武

装



女

神